

「栄養学科を卒業して」

学科を卒業しました。高校時代には病院で働く管理栄養士になりたいと考えており、道内出身ということもあったため、名寄市立大学に進学しました。しかし、大学で勉強していくうちに、管理栄養士の専門科目よりも、食品衛生学や微生物学などに興味を持つようになったため、大学3年生のとき

に、特別区の衛生監視を受験しました。現在は東京都台東区で環境衛生監視員として働いています。環境衛生監視員の仕事内容としては、理・美容所、クリーニング所、公衆浴場、旅館、興行場など、生活の中で利用される営業施設の許認可や衛生指導などがあります。また、飲料水(貯水槽)や衛生害虫に

関する相談なども受け付けています。環境衛生の仕事は内容が幅広く、3年目の現在になっても、新たな知識を学ぶことが多いです。大学時代には学べなかった専門分野に触れることも多く、日々勉強し続けられるため、毎日とても充実しています。自分が相談を受けていた営業施設が開

業したとき、相談に来られた区民の方々の役に立てたときにはやりがいを感じます。区民の方々の暮らしや台東区を訪れた方々の安全・楽しみを守るように働きたいと思っています。

休日は、感染症の流行で海外旅行や人が多く集まるイベントなどの参加は控えています。近隣の温泉旅行や身近な場所ですポーツをしています。最近旭川で行われた大学の同



期の結婚式に参加しました。親友の結婚をみんなで祝福できたことや、これまでほとんど会う機会が無かった友人と卒業した時の様に話す事ができて良かったです。2020年度栄養学科卒業生 石橋七海